

プレスリリース（仮訳）

監査監督機関国際フォーラム（IFIAR）が年次検査指摘事項調査の報告書を公表

2022年3月25日

本日、IFIARは、6大グローバル監査法人ネットワーク（GPPC¹ネットワーク）に加盟している監査法人に対して、IFIARメンバー当局が個別に行った検査に基づく10回目の年次検査指摘事項調査の結果に係る報告書を公表した。IFIARは、法人全体の品質管理態勢に対する検査、及び、個別監査業務に対する検査の2種類の活動に係る情報を収集した。52法域のIFIARメンバー当局が2021年調査に参加した。

2021年調査へのIFIARメンバー当局の報告によると、検査を行った個別監査業務のうち、1つ以上の指摘があったものは30%だった。それに対し、2020年調査では34%であり、指摘率を初めて計測した2014年調査の47%から減少している。

2021年調査に含まれる検査結果は、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行発生前に終了した監査の検査によって大きく占められており、当該大流行による監査活動への潜在的な影響の全体像は、2022年の調査結果により反映される。

メンバー当局の検査プログラムの集計結果の各年毎の変化が、必ずしも監査品質の継続的な変化を示すものではないため、IFIARは、調査結果の全体的な傾向を長期的にモニターしている。さらに、本調査結果は、監査法人による監査品質改善の進捗を厳密に測定するものではなく、唯一の要素でもない。IFIARメンバー当局の検査はリスクベースの手法を取っているため、年間を通じて、必ずしも全ての監査事務所や品質管理項目、保証業務を代表するサンプルを選んでいるわけではない。監査品質を総合的に評価するには、検査を通じて特定・報告された不備の数値情報のほか、様々な要素を検討する必要がある。

それでもなお、集計された指摘率は依然として高く、IFIARは、GPPCネットワークとそのメンバーファームが、高水準にとどまる指摘率の削減に継続して注力し、一貫した高品質な監査の実現に取り組むことを強く求める。

監査品質を向上させる責任は監査法人にあるが、IFIARは、メンバー当局の権限に基づく監督能力を向上させ、また、より高品質な監査の実現のため、GPPCネットワークと定期的に対話し、問い掛けを行うといった様々な活動

¹（公認会計士・監査審査会事務局注）Global Public Policy Committee networks：BDO、Deloitte Touche Tohmatsu、Ernst & Young、Grant Thornton、KPMG及びPricewaterhouseCoopers。

を通じて、グローバルに一貫した高品質な監査に向けた前進に影響を与えようとしている。

2019年、グローバル監査品質ワーキンググループ（GAQWG）は、取組参加当局が実施した上場企業に対する個別監査業務の検査で1つ以上の不備の指摘があった比率について、GPPCネットワークに対し、2019年から2023年の4年間で、当該指摘率を少なくとも25%削減することを新たな目標に設定した。IFIARに加盟する法域の約半数が、本取組に参加している。

この目標のベースとなる2019年の指摘率は32%であり、GPPCネットワークのメンバーファームは、2023年までに24%以下に削減することを目指している。中間年である2021年調査において、本取組に参加するIFIARメンバーの指摘率は、29%であった。

検査指摘事項調査について

IFIARの年次検査指摘事項調査は、監査法人の品質管理態勢及びシステム上重要な金融機関（SIFIs）を含む上場PIEs（社会的影響度の高い事業体）の監査について、IFIARメンバー当局の主な検査結果をまとめたものである。PIE監査における検査指摘事項は、監査事務所が監査意見を裏付けるのに十分かつ適切な監査証拠を入手していなかったことを示す、監査手続上の不備である。しかし、必ずしも当該財務諸表に重要な虚偽表示があることを示唆するものではない。

IFIARについて

監査監督機関国際フォーラム（IFIAR）は、2006年に設立され、アフリカ、北米、南米、アジア、オセアニア、ヨーロッパの54の国・地域の独立した監査監督当局で構成されている。その使命は、グローバルに監査品質を向上することにより、投資家を含む公益に資することである。IFIARは、世界中の監査品質や規制実施について、対話や知見の共有ができるプラットフォームを提供し、規制活動における協調を促している。IFIARの公式のオブザーバーは、バーゼル銀行監督委員会（BCBS）、欧州委員会（EC）、金融安定理事會（FSB）、保険監督者国際機構（IAIS）、証券監督者国際機構（IOSCO）、公益監視委員会（PIOB）及び世界銀行である。IFIARに関する更なる情報については、IFIARウェブサイト（www.ifiar.org）を参照されたい。